

# 海外事業概要調査報告書

I. 会員会社による海外事業の展開状況 .....	1
II. 海外生産事業の概要	
1. 調査方法 .....	3
2. 回答企業の内訳 .....	3
3. 売上高の状況 .....	4
4. 収益の状況 .....	8
5. 現地調達率 .....	12
6. 雇用の状況 .....	13

2008年9月

(社) 日本自動車部品工業会

# I. 会員会社による海外事業の展開状況

(a) 事業別対象事業体数について、前回調査との比較をすると次の通りである。

- ・ 生産法人は昨年に比べ87社増加し合計1,626社であった。

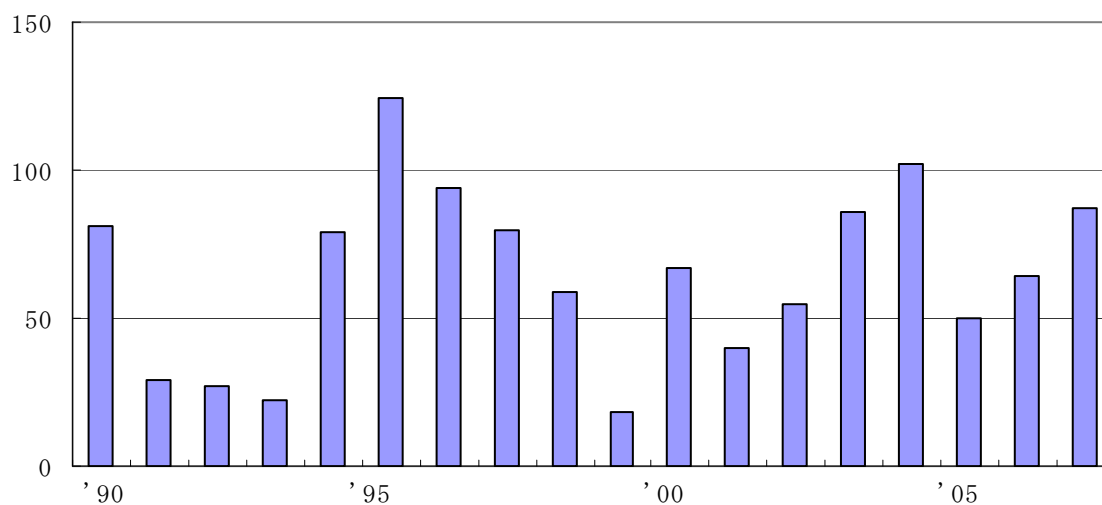
(単位：社)

	前 回	今 回	増 加 数	前 回 比 率
生産法人	1,539社	1,626社	87社	105.7%
販売会社	299	312	13	104.3
技術供与	507	511	4	100.8
その他(注)	153	167	14	109.2
合 計	2,498	2,616	188	104.7

(注) その他とは、「現地統括管理」、「研究開発」等

生産法人数の増加推移 (参考)

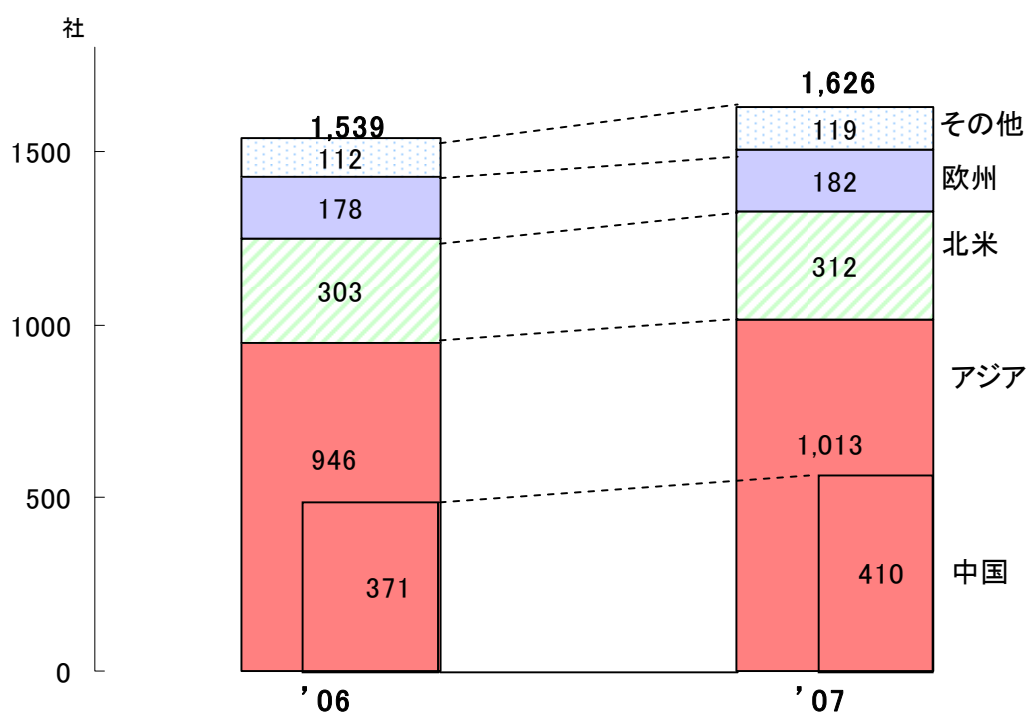
社



(b) 今回調査での生産法人の地域別分布は次のグラフの通り。

- ・ '06年と比べ傾向に大きな違いはないが、アジア地域での生産法人数が1,000超となり同地域での割合がさらに高まった。
- ・ なお本報告書で使用される地域区分のうち、北米は米国およびカナダ、その他の地域はメキシコを含む中南米、大洋州、トルコを含む中近東およびアフリカ。

生産法人数の地域分布（'06-'07の比較）



（単位：社）

国／地域名	前回 調査	今回 調査	増減数
全 体	1, 5 3 9	1, 6 2 6	8 7
北 米 (うち米国)	3 0 3 (2 8 0)	3 1 2 (2 8 7)	9 (7)
欧 州 (うち旧東欧圏)	1 7 8 (6 8)	1 8 2 (7 7)	4 (9)
ア ジ ア (うちアセアン) (うち中国)	9 4 6 (4 0 1) (3 7 1)	1, 0 1 3 (4 1 5) (4 1 0)	6 7 (1 4) (3 9)
そ の 他 (うち中南米)	1 1 2 (7 9)	1 1 9 (8 6)	7 (7)

(c) 国別生産法人数の上位10カ国は次の通り。05年から引き続き中国が1位。

順位	国 名	社数
1	中国	4 1 0
2	米国	2 8 7
3	タイ	2 0 6
4	インドネシア	8 9
5	インド	6 6

順位	国 名	社数
6	台湾	6 1
7	韓国	5 5
8	フィリピン	4 5
9	イギリス	4 4
9	メキシコ	4 4

## II. 海外生産事業の概要

### 1. 調査方法

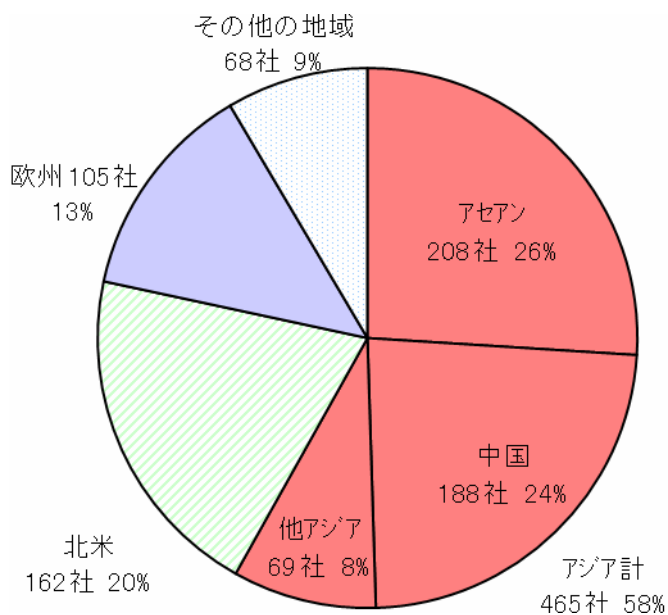
- ・ 会員企業にとって重要性の高い生産法人のうち、連結子会社（持分法適用会社は除く）に調査対象を限定し、2007年（度）の生産事業の状況を調査した。
- ・ 連結決算を実施していない会員企業には、連結子会社に相当すると思われる現地法人について回答入手。

（注）以降、連結子会社・連結子会社相当現地法人を併せ「生産法人」に統一して記載。

### 2. 回答企業の内訳

- ・ 回答は生産法人数で800社（本社数で116社）。回答のあった社数を地域別および設立年代別に見ると次の通り。

回答800社の地域別内訳



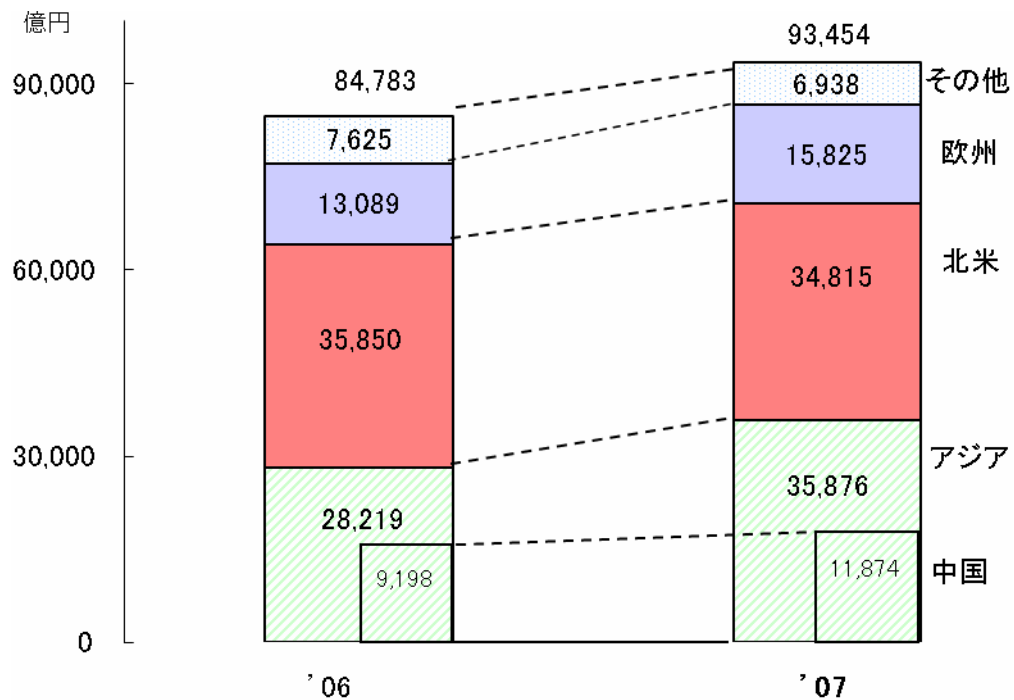
回答800社の設立年度別内訳

	回答法人数	構成比
～1980年	60社	8%
1981～1990年	148	19
1991～2000年	279	35
2001年以降	313	39

### 3. 売上高の状況

#### (1) 売上高の推移

- ・ 800社の売上高合計は約9.3兆円で、生産法人1社あたりの平均売上高は119.5億円。
- ・ 昨年の結果と比較すると、売上高合計で約10%増加、1社平均では約9%増加。
- ・ 北米▲1,035億円(対前年比-2.9%)が懸念される。



	'06年	'07年
回答法人数	776社	800社
売上高合計	87,483億円	93,454億円
1社平均売上	109.3億円	119.5億円

\*生産法人800社のうち18社は売上高は未回答のため、782社の集計。

#### (2) 地域別売上高比率と生産法人数比率の比較

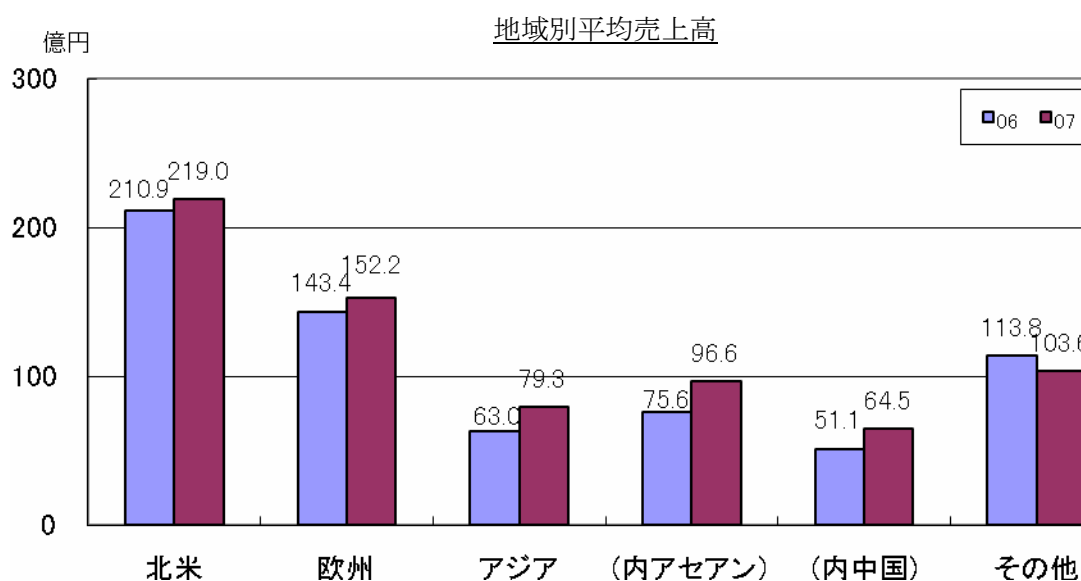
- ・ 今回の調査結果は次に示すが、傾向としては'06年と同様であるが、生産法人数だけでなく売上高もアジアの比率が高くなってきている。

### 地域別売上高・生産法人数比較

	回答した 生産法人数	構成比率	売上高合計	構成比率
北 米	1 5 9 社	2 0 %	3 4, 8 1 5 億円	3 7 %
欧 州	1 0 4	1 3	1 5, 8 2 5	1 7
アジア	4 5 2	5 8	3 5, 8 7 6	3 8
(内アセアン)	(2 0 0)	(2 5)	(1 9, 3 2 2)	(2 0)
(内中国)	(1 8 4)	(2 4)	(1 1, 8 7 4)	(1 2)
その他の地域	6 7	9	6, 9 3 8	7
合 計	7 8 2	1 0 0	9 3, 4 5 4	1 0 0

### (3) 地域別 1 社平均売上高

- ・ ほぼ全地域で平均売上高が増加した。
- ・ アセアンは 2 8 %、中国は 2 6 % の伸び、アジア全体でも 2 6 % 伸びた。

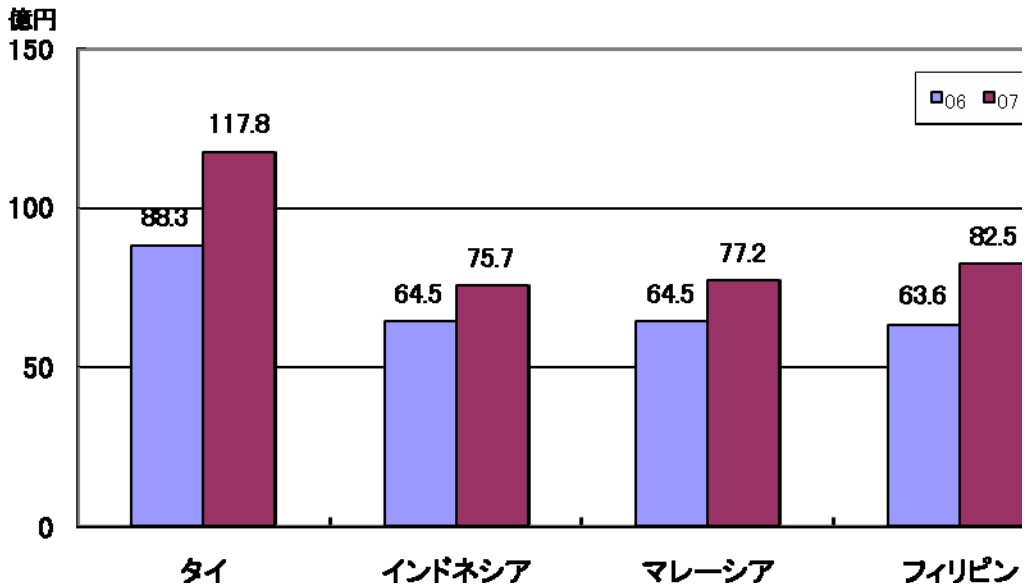


\* 売上高回答 7 8 2 生産法人の平均値。

\* 生産法人数 '06 年 北米 170 社、欧州 92 社、アジア 448 社、内アセアン 193 社、内中国 180 社、その他 67 社  
'07 年 北米 159 社、欧州 104 社、アジア 452 社、内アセアン 200 社、内中国 184 社、その他 67 社。

- (a) アセアンの主要 4 ヶ国 (タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン) で見ると、次のグラフの通り。
- ・ 4 カ国とも増加した。とくにタイは調査以来始めて 1 0 0 億円超となった。
  - ・ マレーシアは他 3 カ国に比べサンプル数が少なく、必ずしも実態を反映していないとも考えられる。

アセアン主要4カ国1社平均売上高

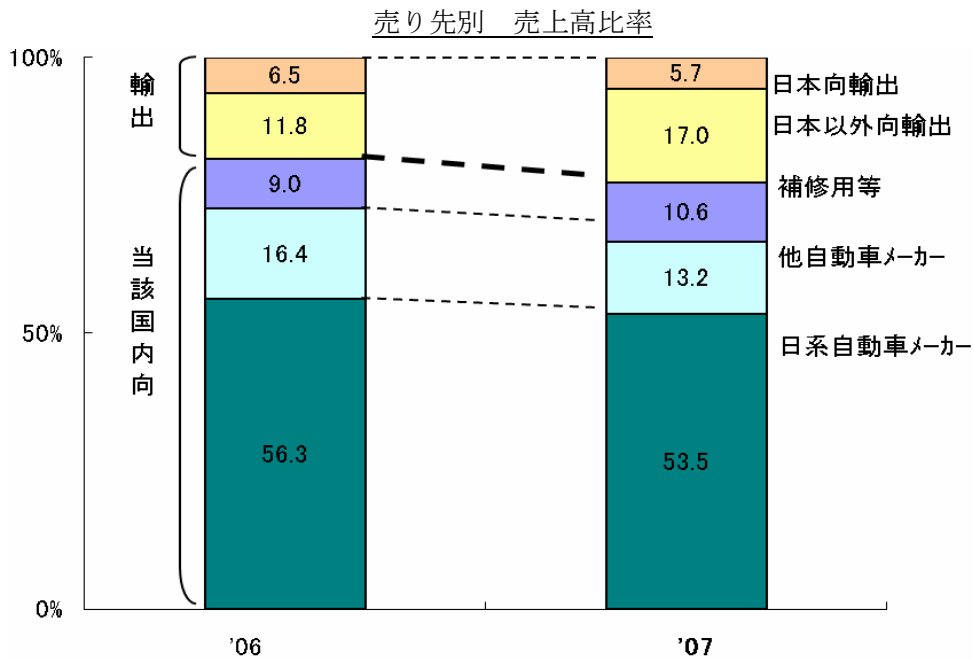


\*'06年 タイ 99社、インドネシア 41社、マレーシア 11社、フィリピン 25社  
 \*'07年 タイ 100社、インドネシア 44社、マレーシア 12社、フィリピン 23社

(4) 売り先別の売上高比率

(a) 売り先別売上高比率

- ・ 前回調査に比べ輸出、特に日本以外向輸出が増加した。

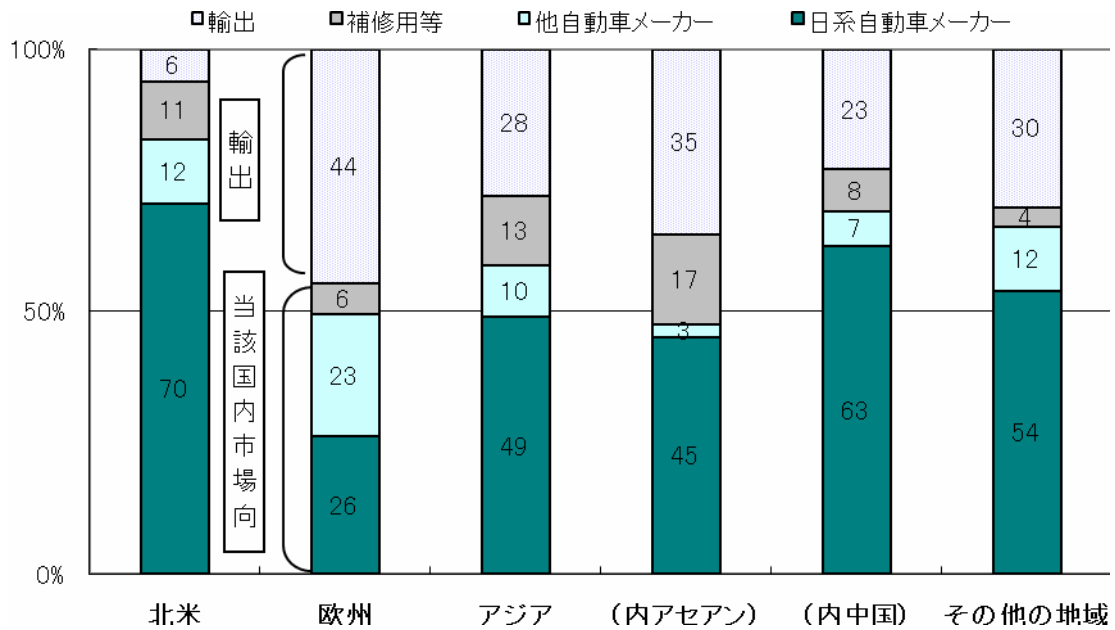


\*当該項目 '06年 752社、'07年 579社の平均値  
 \*補修用等には部品メーカー向けを含む。

(b) 地域別売り先別比率

- ・ 総じて当該国内の自動車メーカー向けが減少傾向  
(全体-7.4ポイント、北米-4ポイント、欧州-10.1ポイント、アジア-5.5ポイント)
- ・ 北米、中国以外の地域では、輸出が増加した。

地域別売り先別比率



\*生産法人 北米126社、欧州72社、アジア335社、うちアセアン145社、うち中国144社、その他の地域46社加重平均値  
\*輸出は、日本向けと日本以外向けの合計。

(c) 更に、当地域別分析に‘06年との比較を加えると次の通り。

- ・ 輸出の仕向け地詳細は不明であるが、欧州では日本以外向けが増加、アジアでは日本向けが増加した。

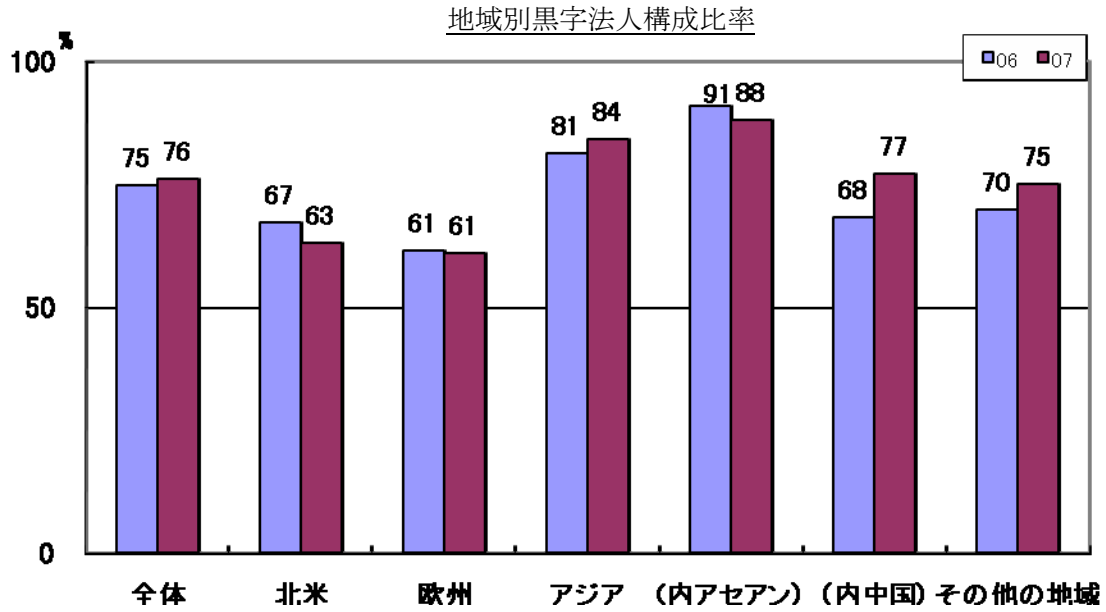
		当該国内向		輸出				合計 %
		%	増減	日本		日本以外		
				%	増減	%	増減	
北米	‘06	95.2		0.3		4.5		100
	‘07	94.1	-1.1	0.2	-0.1	5.7	1.2	100
欧州	‘06	73.3		3.8		23.0		100
	‘07	55.6	-17.7	0.7	-3.1	43.7	20.7	100
アジア	‘06	69.9		17.0		13.1		100
	‘07	71.9	2.0	14.1	-3.0	14.0	-0.9	100
(内アセアン)	‘06	67.6		14.0		18.4		100
	‘07	64.5	-3.1	14.7	0.7	20.8	2.4	100
(内中国)	‘06	65.0		26.8		8.2		100
	‘07	77.4	12.4	16.7	-10.1	5.9	-2.3	100
その他	‘06	78.2		0.1		21.8		100
	‘07	69.7	-8.5	0.4	0.3	30.0	8.2	100



#### 4. 収益の状況

##### (1) '07年(度) 税引前当期利益黒字法人の構成比率 (%)

- ・ 全体では76%が当期黒字と回答しており、'06年と同じレベルであった。
- ・ 地域別では、北米が4ポイント減少、北米以外の地域では上昇、特にアジアは3ポイント上昇、うち中国は9ポイント上昇した。



\* 生産法人に占める黒字法人の割合である。

\* 生産法人数 '06年 全体 708社、北米 159社、欧州 83社、アジア 404社、内アセアン 176社、内中国 167社、その他の地域 63社  
'07年 全体 643社、北米 131社、欧州 83社、アジア 377社、内アセアン 168社、内中国 153社、その他の地域 52社

(a) アセアン主要4カ国の税引前当期利益の黒字法人比率は次の通り。

タイの黒字法比率の減少は、06年設立企業が07年には未だ黒字化に至っていないことが要因と考えられる。

	生産法人数		うち当該年黒字法人数		黒字法人比率	
	'06年	'07年	'06年	'07年	'06年	'07年
タイ	90社	83社	85社	74社	94%	89%
インドネシア	40	43	34	37	85	86
マレーシア	10	9	10	8	100	100
フィリピン	21	18	18	15	86	83

(b) 本調査項目の回答643社を設立年別に単年度黒字比率をみると次の通り。

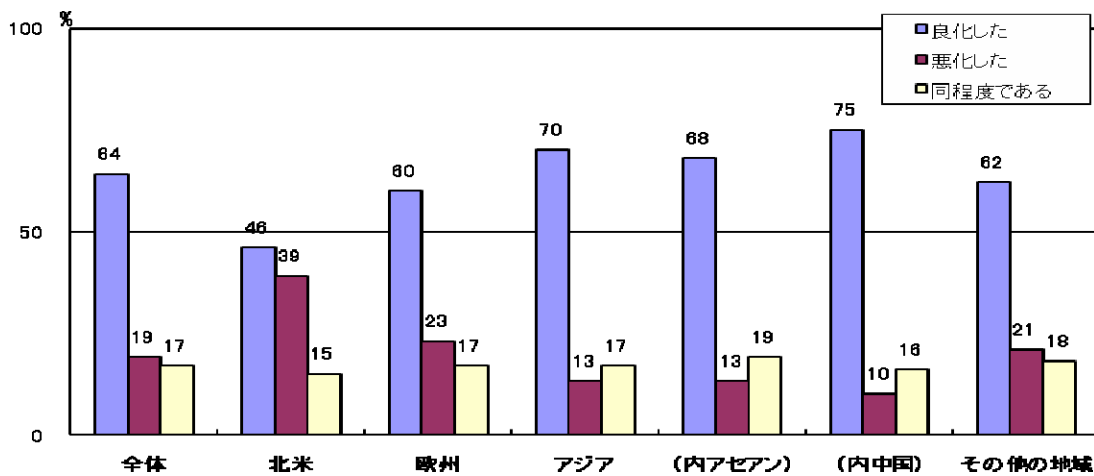
- ・ 前回の調査と傾向に変わりはない。

設立年代	生産法人数	'06年黒字法人	黒字法人比率
～1980年	51社	41社	80%

1981～1990年	125	101	88
1991年～2000年	215	188	87
2001年以降	252	158	63

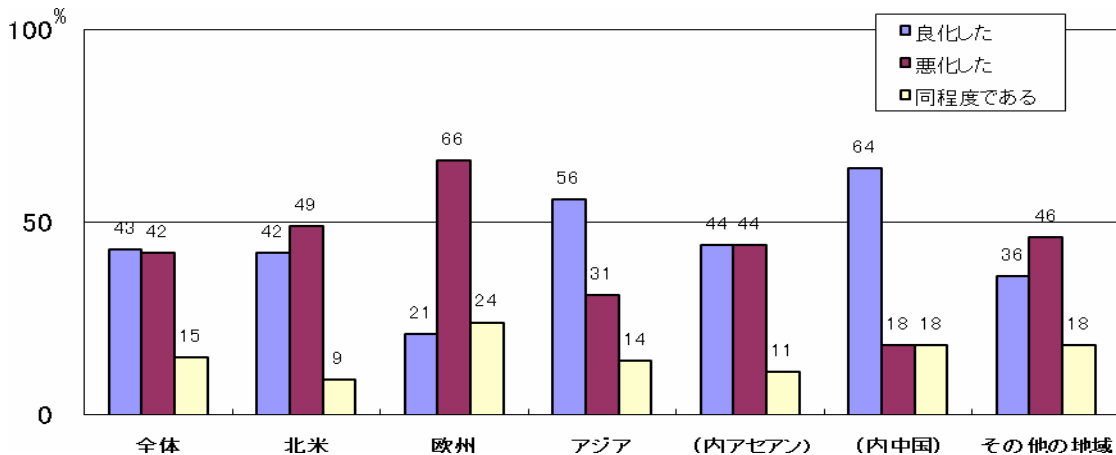
- (c) 因みに、‘07年収益が’06年に比し「良化」したか「悪化」したかの問いに対する回答は以下の通り。
- ・ 全体では黒字法人は更に良化、赤字法人はさらに悪化という二極化の進行が伺える。
  - ・ 黒字法人で「悪化した」と回答した企業の比率が、北米で19ポイント、欧州で7ポイント増加したことが懸念される。

07年黒字法人の地域別採算状況の前年との比較



\*生産法人 全体 477社、北米 82社、欧州 48社、アジア 308社、内アセアン 144社、内中国 115社、その他 39社の回答割合  
 \*生産法人 全体 144社、北米 47社、欧州 29社、アジア 57社、内アセアン 18社、内中国 38社、その他 11社の回答割合

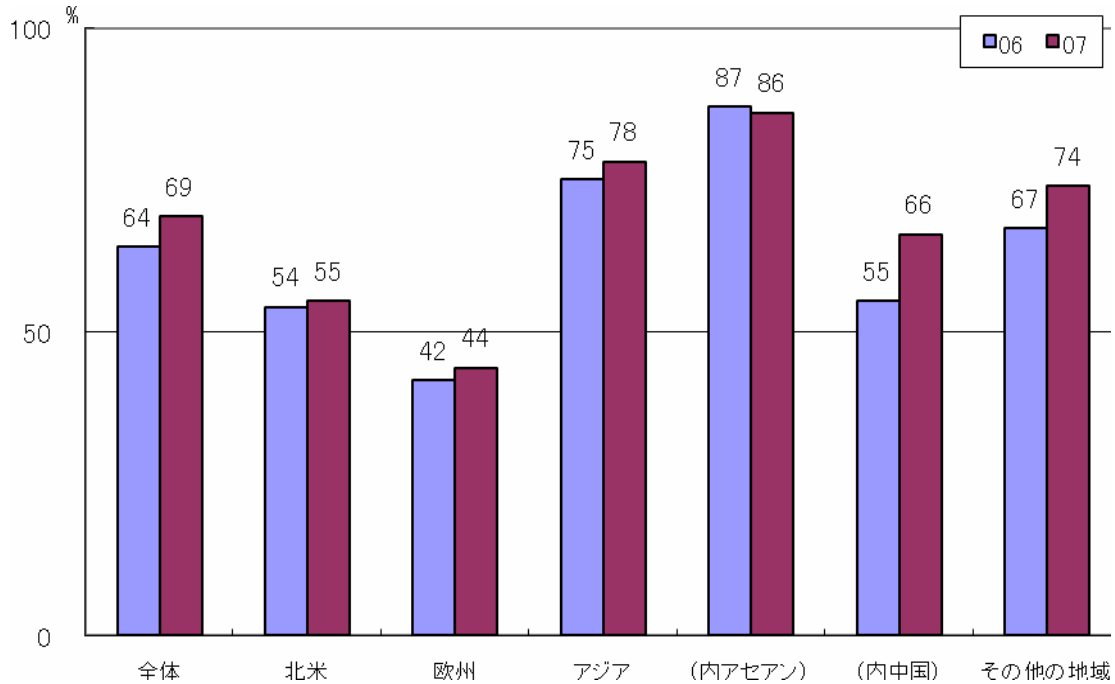
07年赤字法人の地域別採算状況の前年との比較



## (2) 累積黒字法人の構成比率 (%)

- ・ 累積黒字法人の比率は、アジアは増加、それ以外の地域では横ばいとなった。中国は11ポイント上昇した。

累積黒字法人の構成比



\* 生産法人数に占める累積黒字法人の比率。

\* 生産法人数 '06年 全体 668社、北米 153社、欧州/78社、アジア 378社、内アセアン 160社、内中国 156社、その他 60社  
'07年 全体 616社、北米 125社、欧州/80社、アジア 361社、内アセアン 160社、内中国 147社、その他 50社

(a) 累積黒字法人比率の高いアセアン主要4カ国で見ると以下の通り。

	生産法人数		うち累積黒字法人数		黒字法人比率	
	'06年	'07年	'06年	'07年	'06年	'07年
タイ	84社	77社	75社	66社	89%	85%
インドネシア	38	43	32	35	84	81
マレーシア	9	9	9	9	100	100
フィリピン	21	16	18	14	86	88

### (3) 設立年代別累積黒字法人の構成比率

(a) 設立年代別に、累積黒字法人の比率を比較した。

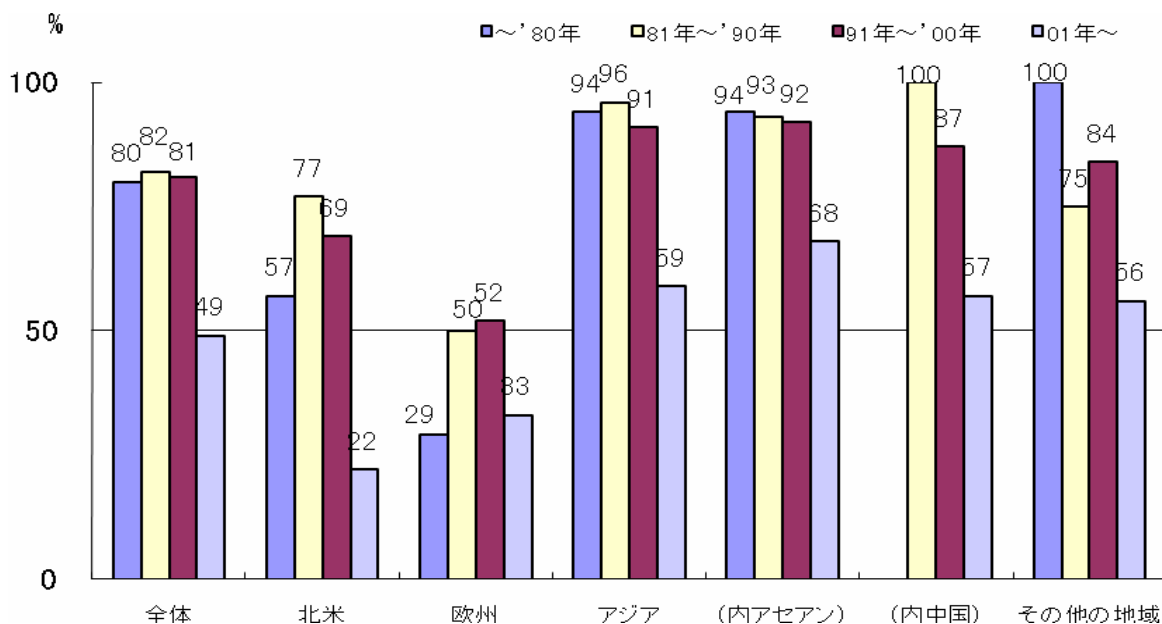
- ・ '00年代までに進出した法人の累積黒字化が約81%。'01年以降に進出した法人も約50%が累積黒字を達成。
- ・ '06年との比較では全年代で改善が見られる。

設立年代	生産法人数		内累積黒字法人数		比率	
	06年	07年	06年	07年	06年	07年
～80年	47社	51社	37社	41社	79%	80%
81年～90年	135社	119社	108社	97社	80%	82%
91年～00年	241社	205社	184社	165社	78%	81%
01年～	242社	241社	105社	119社	43%	49%

合 計	665 社	616 社	434 社	422 社	65%	69%
-----	-------	-------	-------	-------	-----	-----

- (b) 次に、地域別・設立年別に累積黒字を達成した法人の比率を比較すると次の通り。
- ・ 北米、欧州に比べるとアジアでの累積黒字化が進んでいる。
  - ・ 北米で'01年以降に設立した法人の比率が20%と低いのが懸念される。

地域別 累積黒字達成 構成比率



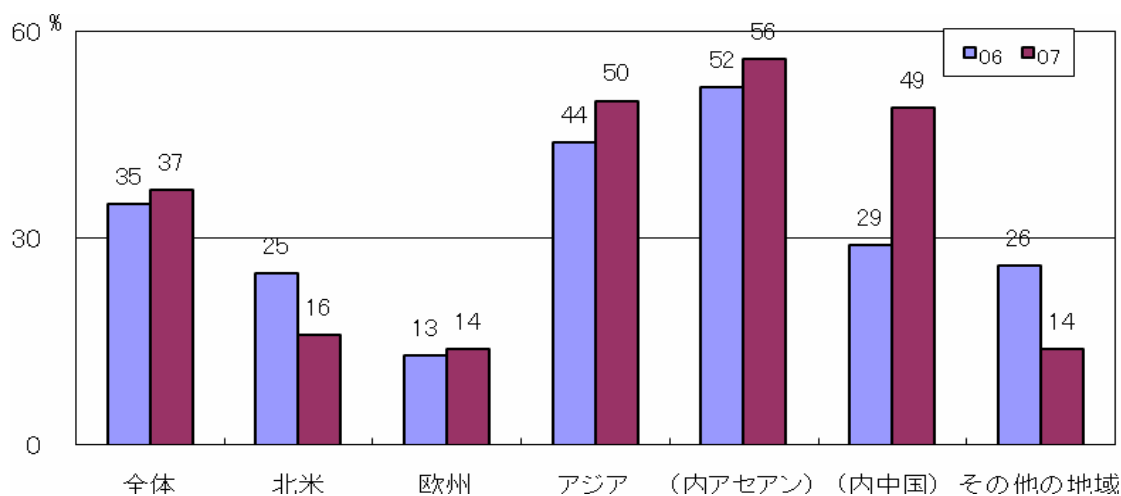
#### (4) 本社への配当

- ・ '07年決算で配当した生産法人は傾向に変化はなく、有効回答数598社のうち220社で36.8%、前回調査より2ポイント上昇した
- ・ 配当していない法人は378社で63.2%
- ・ 前回の調査はとの比較は次表の通りである。

	'06年決算	'07年決算
生産法人数	659 社(100.0%)	598 社(100.0%)
配当法人数	229 社 (34.7%)	220 社 (36.8%)
未配当法人数	430 社 (65.3%)	378 社 (63.2%)

- (a) 次に '07年配当法人を地域別にみると次の通り。
- ・ アセアン、中国を含むアジア地域では、配当した法人の比率が50%超。
  - ・ 北米で9ポイント減少したのが懸念される。

地域別 配当法人構成比率



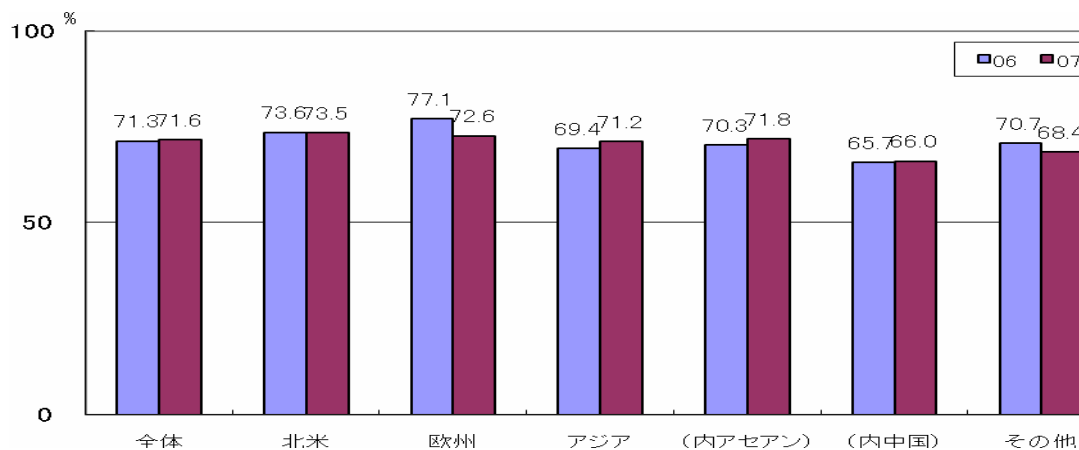
\* これは生産法人数に占める配当法人数の比率

\* 生産法人数 '06年 全体 659社、北米 149社、欧州 76社、アジア 377社、内アセアン 164社、内中国 156社、その他 58社  
'07年 全体 598社、北米 121社、欧州 74社、アジア 353社、内アセアン 156社、内中国 143社、その他 50社

## 5. 現地調達率

- ・ 現地調達率の引き上げは、海外生産の重要な要件の一つであり、現地調達率の量上げが進んでいる。

地域別 現地調達率



\* 現地調達率 = (売上高 - 輸入購入額) / 売上高

\* EU、NAFTA、ASEANの域内購入は輸入とはみなさない。

\* 06年 全体 500社、北米 113社、欧州 58社、アジア 283社、内アセアン 120社、内中国 117社、その他 47社の平均値  
07年 全体 539社、北米 109社、欧州 69社、アジア 313社、内アセアン 137社、内中国 130社、その他 48社の平均値

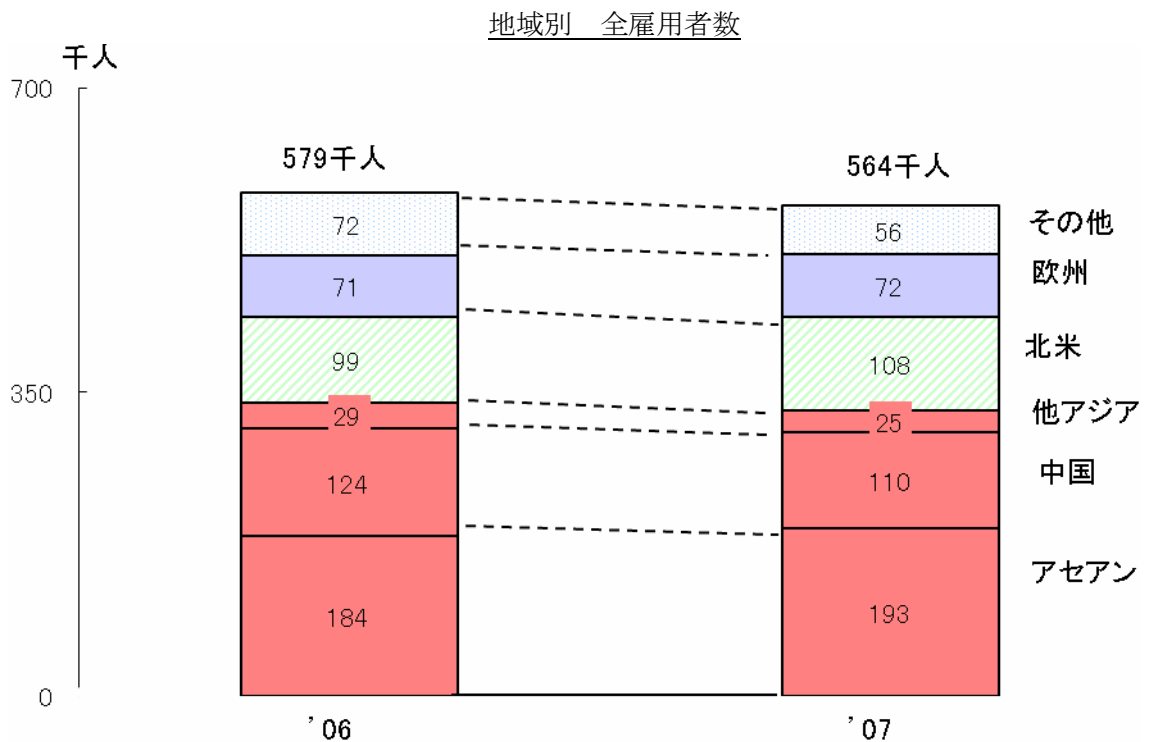
## 6. 雇用の状況

(a) 全世界および地域別の雇用状況は次の通り。

- ・ 世界雇用は約 560 千人、1社平均 700 人を超えるレベルとなっている。
- ・ 1社平均で見ると、全地域で減少した。

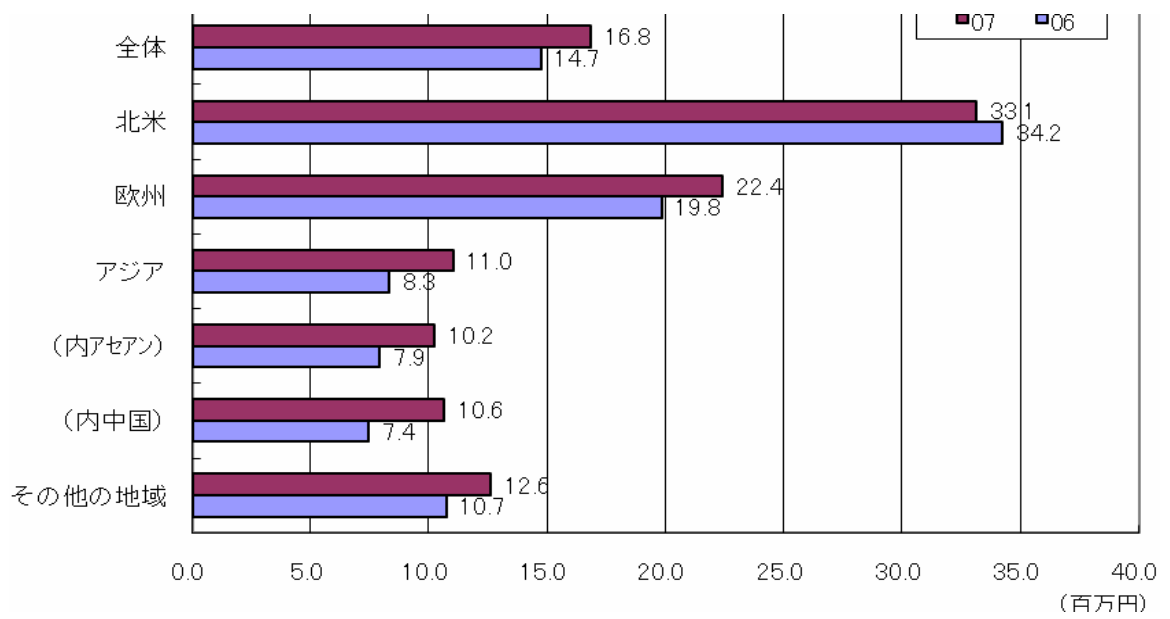
	現地法人数	全従業員数	1社平均従業員数
全 体	795社	560千人	704人
北 米	162	106	655
欧 州	105	71	673
ア ジ ア	460	328	712
うちアセアン	206	193	936
うち中国	186	110	592
その他の地域	68	56	818

(b) 地域別の全雇用者数を06年と比較すると次の通り。



(c) 一人当たり売上高は次の通り。

地域別 一人当たり売上高



\* これは売上高と従業員数の双方を回答した現地法人の平均。

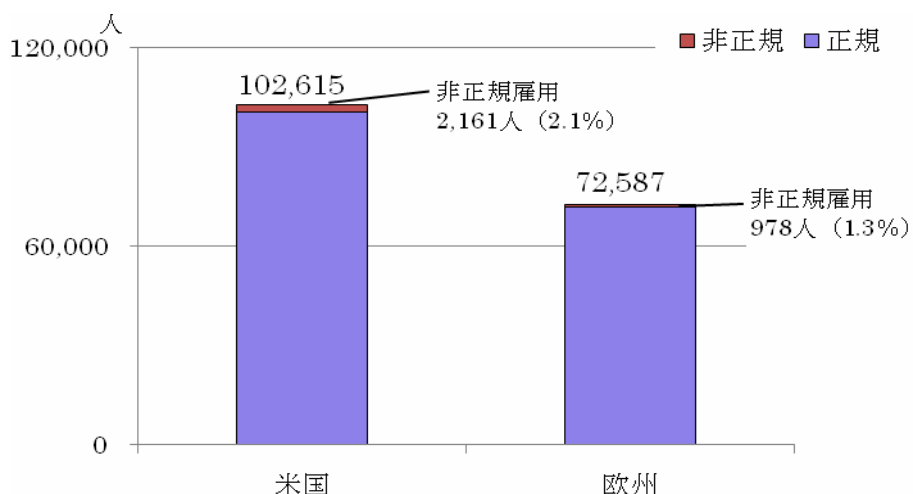
＜参考＞新規調査項目 ～部品業界の進出地域への貢献度～

今回調査から米国および欧州においての、①正規／非正規の雇用者数、②設備投資を含む累計の投資額、③R&D 従事する従業員数及び R&D への投資額 の3点を新たに調査した。本報告書は、米国、欧州の正規／非正規雇用者数についてのみ参考として掲載、他の2項目については次年度以降の報告書に掲載

理由1：回答への準備期間が少なく、回答にバラつき

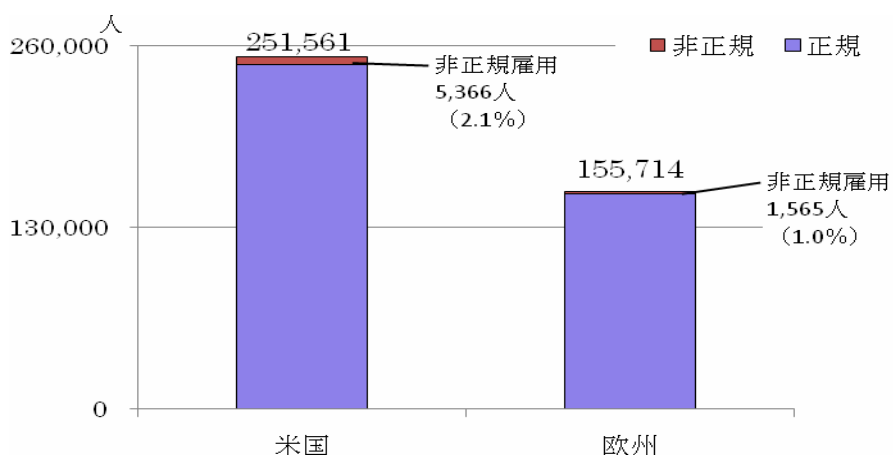
2：累計投資額、R&Dに関する項目は回答企業が少なかった

生産法人による雇用者数の正規／非正規（米国、欧州）



現地法人数は、北米 162 社、欧州 105 社

生産、販売他の法人による雇用者数の正規／非正規（米国、欧州）



現地法人数は、北米 410 社、欧州 290 社